

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
 ご利用いただきたくご案内いたします。
 当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
 重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ
 どよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2018年10月1日(月) ご依頼分より

■新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
5882 7	抗IA-2抗体 5G342-0000-023-023	血清 0.6	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵 (28日)	3~6	213 ※4	ELISA	0.6未満 (U/mL)	

※4：生化学的検査(Ⅱ)判断料

試薬発売中止により、下記従来項目の受託を中止させていただきます。
 何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

項目コード	項目名	検査方法	受託中止日
6171 1	抗IA-2抗体	RIA	2018年12月6日(木) ご依頼分をもって受託中止

● 抗IA-2抗体

ELISA法による抗IA-2 抗体の受託を開始いたします。

1型糖尿病は、劇症1型糖尿病、急性発症1型糖尿病、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）の3つに分類されます。このうち、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）は2型糖尿病と類似した臨床像を呈しますが、治療法が異なるため、適切な治療のためには病型の判別が重要となります。

その診断には膵島関連自己抗体の測定が必要ですが、陽性率の高い抗GAD抗体の陰性例において、抗IA-2 抗体陽性の場合、緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）の可能性がります。

抗IA-2 抗体は、2018年4月診療報酬改訂により「30歳未満」に限る年齢制限がなくなり、30歳以上であっても、抗GAD抗体陰性患者の1型糖尿病の診断に用いることができるようになりました。

▼疾患との関連

1型糖尿病
緩徐進行1型糖尿病（SPIDDM）

▼関連する主な検査項目

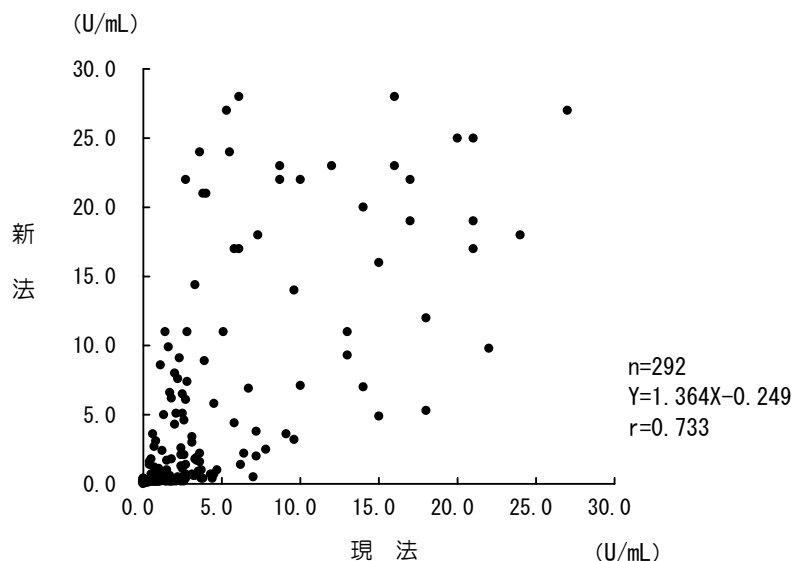
抗GAD抗体、インスリン抗体
亜鉛トランスポーター8（ZnT8）抗体

▼検査要項

検査項目名	抗IA-2抗体
項目コードNo.	5882 7
検体量	血清 0.6 mL
容器	S09→A00 (X) ポリスピッツ
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	3~6 日
検査方法	ELISA
基準値	0.6未満 (U/mL)
検査実施料	213点 (「D008」内分泌学的検査「39」)
判断料	144点 (生化学的検査 (Ⅱ) 判断料)
備考	

▼現法と新法の比較

報告下限値以下（現法：0.4U/mL未満、
新法：0.6U/mL未満）は実測値を用いました。



●参考文献

川崎 英二, 他: 医学と薬学 66 (2) : 345~352, 2011. (検査方法参考文献)
川崎 英二, 他: 医学と薬学 75 (6) : 669~680, 2018. (臨床的意義参考文献)